

(参考)

グリーン物流推進協議会について

平成16年9月15日

国土交通省では、運輸部門における地球温暖化対策の一環として、物流分野における取組みが重要な位置づけとなることから、物流分野のCO₂排出削減目標1400万t（将来目標値に500万t上乗せ）を達成するための取組みとして、8月27日に「グリーン物流推進協議会」を開催し、「グリーン物流総合プログラム」を発表しました。

JR貨物に関連するところは下記のとおりです。

1. JR貨物の課題

- (1)国土交通省の「環境負荷の小さい物流体系の構築を目指す実証実験」の推進（TDM実証実験）
- (2)山陽線の輸送力増強工事の推進
- (3)安全・安定輸送の確保・輸送力の増強・輸送品質の改善

2. グリーン物流総合プログラム実現に向けたJR貨物関連の検討項目

- (1)実証実験補助制度の充実・重点化
平成17年度予算要求額 5億円（平成16年度予算額：2.54億円）
- (2)鉄道の高規格コンテナ（31ftコンテナ）導入促進のための固定資産税の課税標準を半減にする特例の創設